

# 提 案 の 概 要

施設名：高岳福社会館・児童館

団体名：社会福祉法人名古屋市東区社会福祉協議会

## 1 福社会館業務

### (1) 管理運営全般について

#### ①施設管理運営の基本方針等

社会の情勢や高齢者のニーズを踏まえながら、時代に合った活用を図ることを念頭に、健康づくりや生きがいがづくりなどアクティブな高齢者の活躍の場として、以下の方針をもとに新しい事業を進めます。

##### [健康づくり機能の拠点強化]

- ・健康にかかる新しい講座を開催するなど健康づくりを強化します。
- ・Wi-Fi を使った骨密度の測定など自主的な健康管理を促します。

##### [生きがいがづくり機能の強化]

- ・60 歳代のシニア層の参加を促します。
- ・高齢者自身で企画する講座の開催を応援します。

##### [居場所と仲間作り]

- ・幅広い年代層にアピールできるように愛称やキャンペーンを企画します。
- ・ボランティアが主体となって開催する場を支援します。
- ・家族から利用を勧められるように見学会を開催します。

##### [見守りと社会参加]

- ・お互いの生活をさりげなく見守る互助の関係性を作ります。
- ・認知症当事者あるいは予防に努めている高齢者の意見を反映します。

##### [高岳ならではのサービスの提供]

- ・児童も参加できて一緒に取り組める講座を開催します。

#### ②管理運営体制（職員配置及び人材の確保・育成計画等）

##### [職員配置]

- ・高齢者とのコミュニケーションに長け、福祉に熱意のある職員を異動で配置します。
- ・欠員には素早く対応し、サービスの水準を下げません。

##### [人材確保]

- ・長年、地域福祉の中核を担ってきた市社会福祉協議会が採用試験を一括で実施、広く人材を確保します。

##### [人材の育成]

- ・職場内外の研修を通じて、仕事へのモチベーションを高めます。
- ・挨拶や会話が自然に弾むような穏やかな対応力と課題への解決能力を身に付けます。

## (2) 事業運営の実施計画について

### ①生活相談及び健康相談

#### [生活相談]

- ・ 普段から傾聴に努め、悩みごとを見逃さないようにします。
- ・ 必要により適切な関係機関に繋がります。

#### [健康相談]

- ・ 医師により定期的に健康相談を開催します。
- ・ 普段は、看護師との会話を通して健康管理に留意します。
- ・ 保健センターの協力を得て、管理栄養士による栄養相談、歯科衛生士による口腔ケアの相談会を開催します。

### ②教養の向上及びレクリエーション等に関する事業

#### [様々なニーズに対応した講座の開催]

- ・ 利用者が参加し易いように、嗜好や体力に応じて自由に選択できる、手作業、懐メロ、体操などの各種講座を開催します。
- ・ 人気講座の受け入れ枠の増加、講座の欠員を開放するなど、利用者のニーズに応えます。

#### [児童館との共同事業]

- ・ 年間行事や日々の講座を通じて高齢者と児童が一緒になった和やかな場を提供します。

### ③機能回復訓練の実施

#### [専門家による講座]

- ・ 専門家による「転倒防止の体操教室」、「認知症予防」や「介護予防」など、ニーズに的確に応えます。

#### [健康の自主管理]

- ・ 骨密度、体脂肪、血圧、脈拍数などをWi-Fi 機器で測定、手持ちのスマホなどで自主管理するなど、健康への意欲を高めます。

### ④入浴事業

日課としてリピーターが多いなか、入浴剤を使った「憩いの湯」など、変化をつけて楽しめる工夫をします。

### ⑤電話相談事業

市の施策として、一人暮らし高齢者に福祉電話を貸与し、地域の女性会の協力を得て、週単位で近況をお尋ねする電話訪問を実施します。

## 2 児童館業務

### (1) 管理運営全般について

#### ① 施設管理運営の基本方針等

子どもたちの意見を尊重と最善の利益を考慮し、子どもたちの健全な育成を図ります。

[子どもたちにとって]安心して楽しく遊べる居場所で作り、職員との信頼関係を形成するために努めます。職員が子どもたちと「斜めの関係」になれるよう努めます。

[子育てする家庭にとって]保護者同士の仲間づくりも支援致します。保護者の子育ての不安が話せる児童館を目指します。

[地域にとって]地域全体の関係機関がつながりを大切にします。子どもたちの地域デビューの手助けをし、地域の課題を共有できるよう常日頃から地域にも目を向けます。

#### ② 管理運営体制（職員配置及び人材の確保・育成計画等）

職員・・・6名体制（館長1名・事務職員1名・児童厚生員2名・留守家庭児童クラブ支援員2名）

人材の確保・・・欠員が生じた場合には、名古屋市社会福祉協議会の中で補充します。

育成計画・・・名古屋市社会福祉協議会による実務研修と職場内実地研修を実施します。

### (2) 事業運営の実施計画について

#### ① 子ども育成活動

- ・子どもたちが遊び、集いの拠点として気軽に来館できる環境づくりに努めます。
- ・子どもたちの自主性、創造性を伸ばし、様々な活動に自発的に取り組むことに援助します。
- ・子ども同士が自らの力で集団を形成できるよう援助します。

#### ② 子育て支援活動

- ・乳幼児（保護者）が気軽に利用できる環境づくりと事業を実施します。利用者が気軽に相談できる関係を築くよう努めます。
- ・妊産婦の方も気軽に来館できる児童館事業を実施します。児童館デビューのお手伝いをします。

#### ③ 地域福祉促進活動

- ・子どもたちの育成のため、地域関係機関と連携を取ります。
- ・児童館事業を通して、子どもたちと地域人材との繋がりをサポートします。
- ・地域住民に向けて児童館事業の広報PRを強化します。
- ・福祉会館との共催事業も大切にし、子どもたちのボランティア育成にも力を入れます。

#### ④ 留守家庭児童健全育成事業

- ・第2の家庭として生活の場の提供を大切にします。
- ・保護者との連携に努めます。
- ・行事を通して体験、経験を大切にし、学童期の特性も活かし、自由に遊べる行事の計画をします。
- ・子どもたちの伸びる力を大切にします。

### 3 収支計画について

#### ①管理運営にかかる費用等

##### [人件費]

両館の設置目的を達成するため、豊富な実務経験や必要な資格を持つ専門職員を確保するために必要な人件費について申請しております。また、適切な勤務体制や労務管理を行うことで適正な人件費執行を行います。

##### [物件費]

本館を利用される方は東区に限らず市内全域から多くの方が来館されます。多様なニーズに対応する多彩な事業を行うため、必要な事業経費を積算しております。

施設管理経費に関しては、利用される方が快適かつ安全に利用できるよう、実績に基づいた必要経費を積算しております。

##### [収支予算（令和2年度）]

		福社会館	児童館
人件費		23,081,000 円	19,045,000 円
物件費	管理費	15,596,000 円	8,515,000 円
	事業費		3,725,000 円
小規模修繕費		400,000 円	300,000 円
児童クラブ			3,816,000 円
中学生の学習支援事業			5,361,000 円
児童館ボランティア派遣事業			200,000 円
合計		39,077,000 円	40,962,000 円